



平成30年度 学校だより

第13号

篠津原野に雲晴れて

【教育目標】

先人の熱いところを受け継いでふるさとに生きる力を育む
 真理を探究する人
 友情を大切に作る人
 創造し実践する人
 健康で明朗な人

ピースサイン」熱唱で最高のファイナーレ!

第52回 新篠津中学校学校祭閉幕

9月29日(土)に行われた第52回学校祭。生徒一人ひとりの熱い思い



が一つになり、ファイナーレを飾る「ピースサイン」(米津玄師)の熱唱とともに幕を閉じました。体育館に浮かび上がる歌詞を必死に目で追いつながら、あらん限りの声で歌う姿それを見ていた保護者の皆様や教職員の心に、ぐっとくるものがありました。

学校祭は、生徒会が工夫を凝らしたオープニングで始まりました。その後、演劇の発表がありました。各学年の良さがにじみ出る発表でしたし、それぞれに素晴らしい見せ場がありました。

次は、石狩管内の発表者の選者を兼ねている「生活体験発表」でした。代表の6名はとても堂々としており、大変立派でした。

お楽しみみのバザーでお腹を満たした後は、各学年が全員で取り組む

唯一の部門の合唱でした。1年生は、少ない人数にもかかわらず、とても力強い合唱でした。2年生は、難しい曲に挑戦しましたが、美しいハーモニーを響かせました。3年生は、声質が安定していて、会場を圧倒する音楽を奏でました。

音楽部の発表や個人発表、生徒会企画で大いに盛り上がり、最後は、今年の学校祭のテーマソングを全校生徒で熱唱して閉幕しました。

当日は、たくさんのご来賓、保護者の皆様、地域の皆様に足を運んでいただき、声援を送っていただきました。また、PTA学年委員の皆様には、バザーのお手伝いをしていただきました。本当にありがとうございました。

生活体験文 英語暗唱

今回の学校祭で、生活体験文の本校の代表が長山蒼依さんに決定しました。また、英語暗唱発表の本校代表は木村百花さんに決まりました。二人は10月23日に江別市の「えぼあホール」で行われる管内生活体験文、英語暗唱大会に出場します。石狩管内の代表者が一堂に会する機会ですが、臆せず堂々と発表してきてほしいと思います。



1年演劇



2年演劇



3年演劇



バザー



個人発表



1年合唱



3年合唱



3年演劇メンバー



2年合唱

成長期の食生活を学ぶ

10月5日(金)の5、6校時に、1、2年生を対象に「食育の授業」を行いました。小学校の栄養教諭、髭石近先生による「成長期の食生活」に関する授業でした。体の成長に欠かせない栄養素や、自分で健康を管理することの大切さを学びました。

10月29日(月)には、3年生が給食センターで「バイキング給食」を体験します。「バランスのとれた食事を自分で選択することや、「自分の体に合った適量を考える」こと、「お互いを思いやりながら、楽しく食べるテーブルマナー」について学ぶ機会です。友達と楽しく食事をし



て、学校給食の素敵な思い出の一つになればよいと思います。

非行防止教室 避難訓練

10月15日(月)の5時間目に「非行防止教室」を、6時間目には「秋の避難訓練」を実施しました。

「非行防止教室」には、北海道警察江別署の方をお招きし、薬物乱用の恐ろしさや、ネットトラブルに関する貴重なお話をいただきました。



「秋の避難訓練」では、9月の地震の経験を訓練に活かす取り組みを行いました。まずは、地震が発生したという前提で身を守る行動をとる、その最中に火災が発生したので避難を行う、という内容の訓練です。8月末に実施した「北海道シェイクアウト訓練」や、10月5日に発生した地震の経験が活かされて、整然とした素晴らしい訓練ができました。

いつ何時発生するかわからない様々な災害に、どう準備をしておくかが大切です。改めて、その再確認をする機会にすることができました。

生徒会役員選挙立会演説会



10月16日(火)に、生徒会役員選挙立会演説会が行われました。10のポストに10人が立候補し、生徒会活動にかける自分の思いや、重点的に取り組みたいこと等を力強く語りました。各立候補者の演説の内容や姿には、「新中をさらに素晴らしい学校にしたい」という熱い思いがにじみ出ており、頼もしく感じるものでした。

今回、投票の際に使用した投票箱は、役場の選挙管理委員会からお借りした投票箱です。国政選挙などにも使用するものであり、おのずと投票自体が厳格化されます。主権者教育の一環として、生徒は大変貴重な経験ができました。ありがとうございました。

選挙は、10名の立候補者が全て信任される結果でした。新たな新中のリーダーとして、今後大いに活躍してほしいと願っています。

